

小林市 定例記者会見

令和4年11月18日 11時
市役所第1別館 大会議室



(市長説明の要旨)

- 現在の市政運営の近況、12月定例議会に提出する議案を報告する

重油価格・物価高騰対策

11月臨時議会補正予算

重油価格・物価高騰支援

- ・ 地方バス路線事業者
- ・ 障がい福祉施設
- ・ 高齢者施設
- ・ 医療施設
- ・ 保育所、認定こども園、幼稚園等
- ・ その他 商工業者等



2

(市長説明の要旨)

- ・ 原油価格・物価高騰に関すること
- ・ 市民や事業者を支援しつつ地域経済の下支えや、経営の安定化を図るため、新たな原油価格・物価高騰対策事業として、専決処分の1件を含め、合計7事業の補正予算を11月11日の臨時議会に提案し承認いただいた
- ・ 今後も情勢を注視しながら必要な支援を行っていく

第12回全国和牛能力共進会後の取り組み



(市長説明の要旨)

- 全共の結果を受けて、「日本一おいしいお肉」、「和牛の聖地・小林市」としてブランディングを進めている
- 10月、11月に大阪、東京で宮崎牛の販売や試食イベントを実施。今後も全国へ小林市産宮崎牛の売り込みを展開していく
- ふるさと納税では、「肉のおいしさ日本一のキャンペーン」をスタートした
- こばやし秋まつりでは、小林市産宮崎牛を使用した大鍋を販売する
- PRマスコットの名号募集などさまざまな事業を展開中である
- また、11月末に全共日本一の記録ムービーを公開する予定である

県道1号の開通



(市長説明の要旨)

- 県道1号線が26日に、4年9ヶ月ぶりに開通する
- 条件付きの開通だが、本路線は地域の観光をはじめとする経済活動の重要な路線である
- 重要な観光道路として活用していきたい
- 11月26日は通行安全祈願祭と走り初めをえびの市と合同で行う

3年振りの「こばやし秋まつり」



(市長説明の要旨)

- 11月27日には、3年ぶりとなる「こばやし秋まつり2022」を開催する
- 本市初となるeスポーツイベント「こばやしeスポーツフェスタ2022」も同時開催する
- 感染防止対策などに万全を期しながら、開催したい

冬の風物詩 イルミネーション



こばやし冬まつり

野尻町イルミネーション

(市長説明の要旨)

- こばやし冬の風物詩であるイルミネーション
- こばやし冬まつりは、秋まつり同日の11月27日に、駅南・駅前どおりを中心に装飾。12月3日には、駅南公園でイベントも実施される
- 野尻町のイルミネーションも同日点灯。野尻庁舎を中心に、国道268号線が約2kmにわたり、地域住民の趣向を凝らした飾り付けを楽しめる

PRムービーが「第33回UMKCM大賞」受賞



「ハッシンコバヤシ～覚えてたの、映え～篇」

(市長説明の要旨)

- ハッシンコバヤシ プロジェクトのコンセプトムービー「ハッシンコバヤシ～覚えてたの、映え～篇」が、株式会社テレビ宮崎主催の「第33回UMKCM大賞」で大賞を受賞
- 本市の魅力発信・知名度向上につながっている

地方創生

ふるさとチョイスアワード2022自治体職員部門 大賞受賞



フードロス削減プロジェクト



ふるさとチョイスアワード2022

(市長説明の要旨)

- ふるさと納税の優良事例を発表する「ふるさとチョイスアワード2022」自治体職員部門において、地方創生課の佐藤友和主幹が大賞を受賞
- 同アワードでの大賞受賞は県内初となる快挙であり、年末にかけて最盛期を迎えるふるさと納税の推進に期待している

スポーツ

小林高校男女駅伝・バスケットボール全国大会出場



9

(市長説明の要旨)

- 小林高等学校男女駅伝部が2年ぶりにアベック優勝、12月に京都市で開催される全国大会に出場する
- 小林高等学校男女バスケットボール部がそれぞれ連覇を達成し、12月に東京で開催される全国大会に出場する
- 男女駅伝、男女バスケットボールが揃って全国大会に出場するのは、平成25年以来9年ぶりである
- 11月15日には、全国大会出場特別後援会が結成した
- 男女駅伝部及び男女バスケットボール部の全国大会の活躍を期待している

先進的モデル事業 文化系部活動に指導者を配置



明治安田生命保険相互会社宮崎支社様より
いただいた寄付金を活用



(市長説明の要旨)

- 全国的にもめずらしい、市内中学校で地域部活動を推進するモデル事業がスタートする
- 事業の原資は、明治安田生命保険相互会社宮崎支社様からの寄付金
- 地域の専門的な指導者を配置、昨年度から運動部で施行されているものが文化部でも試行開始するもの
- 部活動の充実と教員の働き方改革に期待している

令和4年度 12月補正予算

一般会計補正予算

補正前

292億

2234万2千円

+

12月補正

7億

9517万8千円

一般会計
補正後

300億

1752万0千円

11

(市長説明の要旨)

●一般会計補正予算

- 歳入歳出それぞれ7億9517万8千円を計上した
- 補正後の総額は、300億1752千円となる

令和4年度 12月補正予算

継続

災害復旧費（公共施設・農林水産施設・公共土木施設）

補正額：393,500千円

事業費：20,200千円



すきむらんど

かるかや敷地内の道路及び排水路の復旧工事

事業費：200,300千円



農地・農業用地

田、農道、水路等15か所の復旧工事

事業費：173,000千円



道路・河川

道路35か所、河川5か所の復旧工事

（市長説明の要旨）

- 令和4年9月17日から19日までの台風14号の被害に対する「災害復旧費」が3件
- 内容としては、すきむらんど内の宿泊施設かるかやの道路と排水路、農地・農業用地は田、農道、水路等15か所、道路35か所、河川5か所の復旧工事

令和4年度 12月補正予算

新規

森林整備促進事業費

補正額：55,836千円

財源：森林環境譲与税基金繰入金

概要

- 市内全域の民有林を、航空レーザ測量を行い、森林の地形情報を把握する。また、人工林については、測量データを解析し、立木本数、樹種等の森林資源情報を把握する。



13

(市長説明の要旨)

- 森林環境譲与税を財源とした「森林整備促進事業費」
- 市内全域の民有林について、航空レーザ測量を行うことにより、森林の地形情報を把握する
- また、人工林については、測量データを解析することにより、立木本数、樹種等の森林資源情報を把握する

継続

健幸のまちづくり拠点施設整備事業費

補正額：26,510千円

概要

- デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）の専門知識を持つ事業者の支援を受けながら、デザインビルド事業者の募集、評価・選定を行う。



14

（市長説明の要旨）

- 「健幸のまちづくり拠点施設整備事業費」
- デザインビルド方式の専門的な知識及びマネジメント能力を有する事業者を公募型プロポーザル方式により選定し、当該事業者の支援を受けながら、デザインビルド事業者の募集、評価・選定を行う

令和4年度 12月補正予算

新規

こども応援基金積立事業費

補正額：1,000千円

概要

- 将来を担う子どもたちを応援する事業の財源として、新たに「こども応援基金」を設置し、基金の積立てを行う。



15

(市長説明の要旨)

- 「こども応援基金積立事業費」
- 将来を担う子どもたちを応援する事業の財源として、新たに「こども応援基金」を設置し、基金の積立てを行う



小林市 定例記者会見

16

(市長説明の要旨)

- 今後も新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して取り組んでいく